

第2部 計画の基本的な考え方

I 基本理念

ひとみ輝け！府中の子どもたち
心豊かな子どもがいきいきと育つまち

- ・ 子どもはひとりひとりが生まれながらに無限の可能性を持つ存在です。また、明日の社会を担う貴重な存在でもあります。
- ・ 安心して子どもを産み、その子どもが周囲の愛に育まれ自らの可能性を生かしながら、心豊かにいきいきと育つことは、家族の望みであるだけでなく、わたしたちの社会にとっても大切な願いです。
- ・ 社会のひとつすべてが、子どもをひとりの人間として尊重し、最大限、その幸せな成長に配慮する姿勢が必要です。
- ・ 子育てが喜びを持って行われ、ひとりひとりの子どもが心豊かにいきいきと育ち、そのひとみが輝くようなまちを目指して、家庭・地域・行政・企業など社会全体で子どもと子育てを支援する環境づくりを進めます。

II 基本方針

子ども支援、親支援、地域づくりの観点から、次の3つの方向を目指します。

1

子どもの幸せを中心に考え、子どもがいきいきとすこやかに育つ環境をつくります

- 子どもの幸せな成長を中心に考え、すべての子どもが持つて生まれた「育つ力」を最大限に活かし、いきいきとすこやかに育つことができる環境をつくります。
- 親や地域のひとびと協力して、子ども自身の育つ力を信頼し、子どもにとって何が最も望ましい状態であるのかを考えながら、子どもの成長・発達を支援します。
- 「児童の権利に関する条約」に基づき、すべての子どもをひとりの人間として尊重する視点を大切にし、その最善の利益が保障されるよう支援します。

2

親が親として育ち、安らぎのある子育てができるように支援します

- 親が自信を持ってゆったりと子育てをし、その喜びを感じることができるように、育児の多様性に配慮しながら、子育てを支援します。
- 家庭の養育機能や地域の子育て機能が低下し、親に負担が集中している状況を改善するため、子育て家庭を支援します。
- 子育てと仕事の両立に悩む家庭に対し、子育てと仕事の両立を支援します。
- 子育ての負担・不安を一人で抱え込みがちな家庭に対し、子育ての負担・不安を緩和します。
- 身近に子どもや子育てにふれあう機会のないままに親になり、周囲からの援助も得にくいなか、子どもとの接し方や子育ての方法に悩む親を支援します。

3

子ども・子育てを見守り、はぐくみ、支える地域をつくります

- 子どもがすこやかに育ち、安らぎのある子育てが実現されるよう、企業、関係機関と協力して、子どもや子育て家庭が暮らしやすい環境を整備し、地域のひとびとが子どもの成長にかかわる地域づくりを進めます。
- 都市化や核家族化が進み、家庭の養育機能の低下や子育て家庭の孤立が指摘されているなか、子どもや子育てを地域全体で見守り、はぐくみ、支えるため、地域のひとびとが子どもや子育てに関する関心と意識を高める活動を進めます。
- ハード・ソフトの両面から、地域のひとびとが主体的に子どもの育成や子育て支援にかかわる仕組みをつくり、子どもや子育てを支える地域づくりを進めます。